

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（他の研究機関への既存試料・情報の提供用）

西暦 2019 年 7 月 18 日作成

研究課題名	高安動脈炎（TAK）、巨細胞性動脈炎（GCA）全国疫学調査
研究の対象	TAK または GCA と診断され、2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日に横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科での入院または通院歴がある方が対象です。
研究目的 ・方法	本研究は TAK と GCA の頻度分布や臨床的特徴を調査するために行なわれます。 過去の診療録より後述の情報を収集し、TAK と GCA の人口統計学的特徴と疾患特性、実施された寛解導入療法の内容、その寛解導入率などについて検討されます。
研究期間	西暦 2019 年 7 月 19 日 ～ 西暦 2021 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	診断名、性別、居住都道府県、年齢、罹病期間、罹患血管（画像検査や臨床症状による主治医判断）、視力低下・視野異常・失明有無、合併症・既往歴、病理学的検査、病理学的検査結果、治療内容、治療反応性（寛解・再燃）、特定疾患申請の有無
外部への 試料・情報の 提供	上記の情報を紙の調査票に記入し、データセンターを担当する自治医科大学地域医療学センター公衆衛生部門に郵送します。情報の解析は奈良県立医科大学疫学・予防医学講座、東京女子医科大学膠原病リウマチ内科学講座で行なわれます。試料の提供はありません。 氏名、カルテ ID 等の患者さんを特定できるような個人情報は削除し、研究用の番号（調査対象者番号）を付けて取り扱います。患者さんと調査対象者番号を結びつけるものとして対応表と呼ばれるものを作成します。その対応表は横浜市立大学病院 血液・リウマチ・感染症内科医局内にある鍵のかかるロッカーに保管します。
研究組織	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患政策研究事業 「難治性血管炎に関する調査研究班」
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	

**問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 血液リウマチ感染症内科

(担当者) 岸本 大河

電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-786-3444